

3

市長らが愛知万博フレンドシップ国・ラオスを訪問

市

市長、田原市議会・河合総務委員長、たはら国際交流協会・広中会長をはじめとする田原市の一行が、4月10日から15日にかけて、愛知万博でのフレンドシップ国、ラオス人民民主共和国（以下ラオス）を訪問しました。

今回の訪問は、愛知万博をきっかけに交流が深まったラオスから友好交流実施の強い要望を受けたため、田原市との交流を望むヴィエンチャン



ラオスの小学校

日本の援助で建設された赤い屋根の校舎の前で、子どもたちが整列して迎えてくれました。ラオスの小学校では、教科書不足も問題になっています。



野菜の農場を視察

多くの農家は自給自足レベル。技術導入と人材育成を目指した交流事業が望まれています。

特別市内サイタニー郡との交流を検討するための基本的な情報収集と、交流に関する協議のために行ったものです。ラオス概況

位置付けは「最貧国」

経済成長が遅れ、最貧国に位置付けられているラオス。

政府は、2020年までに最貧国脱出を目指しています。

義務教育は5年間

日本でいえば小学校5年生で終了ということになります。

ラオスおよびサイタニー郡基礎データ

項目	ラオス	サイタニー郡
人口	約560万人 (北海道とほぼ同じ)	約15万人 (田原市の約2.3倍)
面積	約24万km ² (本州とほぼ同じ)	808km ² (田原市の約4.3倍)
位置・地勢	インドシナ半島中央部に位置し、東はベトナム、西はタイ、南はカンボジア、北は中国とミャンマーに接しています。国土の80%を高地の森林が占めていますが、メコン川流域には平野部があります。	首都ヴィエンチャンを構成する9つの郡のうち、面積、人口ともに最大の郡。首都中心部から北東に位置し、ほぼ平坦な地形で、中央にナムグム川が流れています。郡内には104の村があります。
気候	雨季と乾季がある、高温多湿の熱帯モンスーン気候。最も暑い3月～5月の日中の気温は40前後になります。ヴィエンチャンの平均気温は、乾季が22.1、雨季が28です。	
主要産業	農業、工業、林業木材加工、水力発電など。サイタニー郡では、稲作を中心に畑作や牛・豚の畜産、ナムグム川での淡水魚の養殖、日本に輸出するための備長炭の生産なども行われています。	
その他	人民革命党による一党独裁の社会主義国です。ベトナム戦争時、大量の爆弾が投下され、現在も不発弾の暴発による死者が出ています。	

す。しかも、支援制度こそあるものの、経済的な理由などで学校に通えなくなる子どもも少なくなく、卒業するのは全体の85%程度とのことです。

農家は自給自足

農業は、基盤整備、技術導入ともに遅れ、ほとんどが自給自足のレベル。国内での食糧には困らないようですが、販売などの経済活動にはつなが

っていません。

当面の交流事業

今回の訪問における協議の中で、農業や教育の分野での人材育成を目指した交流事業を検討することについて合意しました。田原市では今後、農業研修生や教育関係者の研修の実施などについて協議を進めていきます。

企画課 23局3507